

## （１）道産日本酒コンテストの企画・開催

### 1. 趣旨

道産日本酒のブランド力や認知度向上と需要喚起を目的として、昨年、一昨年度の実績を踏まえ、「道産酒米」を前面に出すとともに、**若者・女性への訴求を強化**し、消費者目線を重視したコンテストとする。

なお、道産酒米振興の観点から、道産酒米を使用し、道外蔵で製造された日本酒も対象とする。

2. タイトル **－北海道米でつくる－日本酒アワード2023**

3. テーマ **－つむぐお酒－**

**※日本酒を通じた人と人との縁、酒蔵の歴史を紡ぐという願いを込めています。**

4. 実施時期 令和5年9月中旬とし、**1日での開催**とする。

※10月1日の「日本酒の日」に併せてアワード受賞酒等のPRが可能となる時期を想定。

5. 開催場所 **札幌ビューホテル大通公園**

6. 出品条件 ①北海道で育成された品種で、かつ道内で栽培された米を全量使用して製造した、「純米酒」(精米歩合50%以下の純米酒を除く)であること。

②四合瓶換算で税抜き2,500円以内とすること。

**ただし、税抜き2,000円までを事務局負担とする。**

③アワード終了後も、道内において一定期間継続して販売できる日本酒とすること(自社のオンラインショップも可)。

④事務局から通知する時期に、ホームページ・SNSなどで酒蔵から情報発信に努めること。

### 7. 審査員

一般審査員300名(「呑兵衛」、「初心者」合わせて300名)

なお、「呑兵衛」「初心者」の中に、「若年層枠」、「女性枠」、「外国人枠」を設ける。

専門家、流通・飲食部門審査員20名(専門家・流通部門に小売・飲食店関係者を追加する)

### 8. 賞の設定

「グランプリ」、「若者賞」、「女性賞」、「外国人賞」、「専門家・流通・飲食店部門賞」の5点を表彰する。  
(重複なし)

このほか、ラベルデザイン賞(重複あり)、応援団長が選ぶ「二十歳のお祝いに贈りたいお酒」を選定。

### 9. その他

- ・参加者からは500円を徴収する(参加者特典あり)。なお、若年層(20～35歳)は無料。
- ・コンテストの開催に併せ、若年層・女性をターゲットとしたトークライブを開催。
- ・北海道酒造協同組合主催の即売会を開催するほか、**酒蔵出展ブースを設置**。
- ・アワード選定後、授賞式を実施。
- ・実施結果を参加酒蔵にフィードバックする。

## （２）コンテストと関連した販売促進につながる取組、メディア等の活用

### 1. 企画案

- ・アワード出品酒・受賞酒の販売(百貨店・スーパー・飲食店等と連携)。  
**拡充した専門家、流通・飲食部門審査員の店舗等における事後PR(アワード受賞酒フェア等)を強化。**
- ・メディアやSNSを活用し、コンテストや需要喚起の取組について、海外も視野に入れ、情報を拡散。  
**海外への情報発信については、新たに外国人枠参加者からの発信を検討。**
- ・10月1日の「日本酒の日」や年末年始の最需要期に向け、「北海道の酒」をPR。
- ・北海道酒造組合が企画するお取り寄せショップにおいて、アワード出品酒の販売を実施。

# 会場イメージ

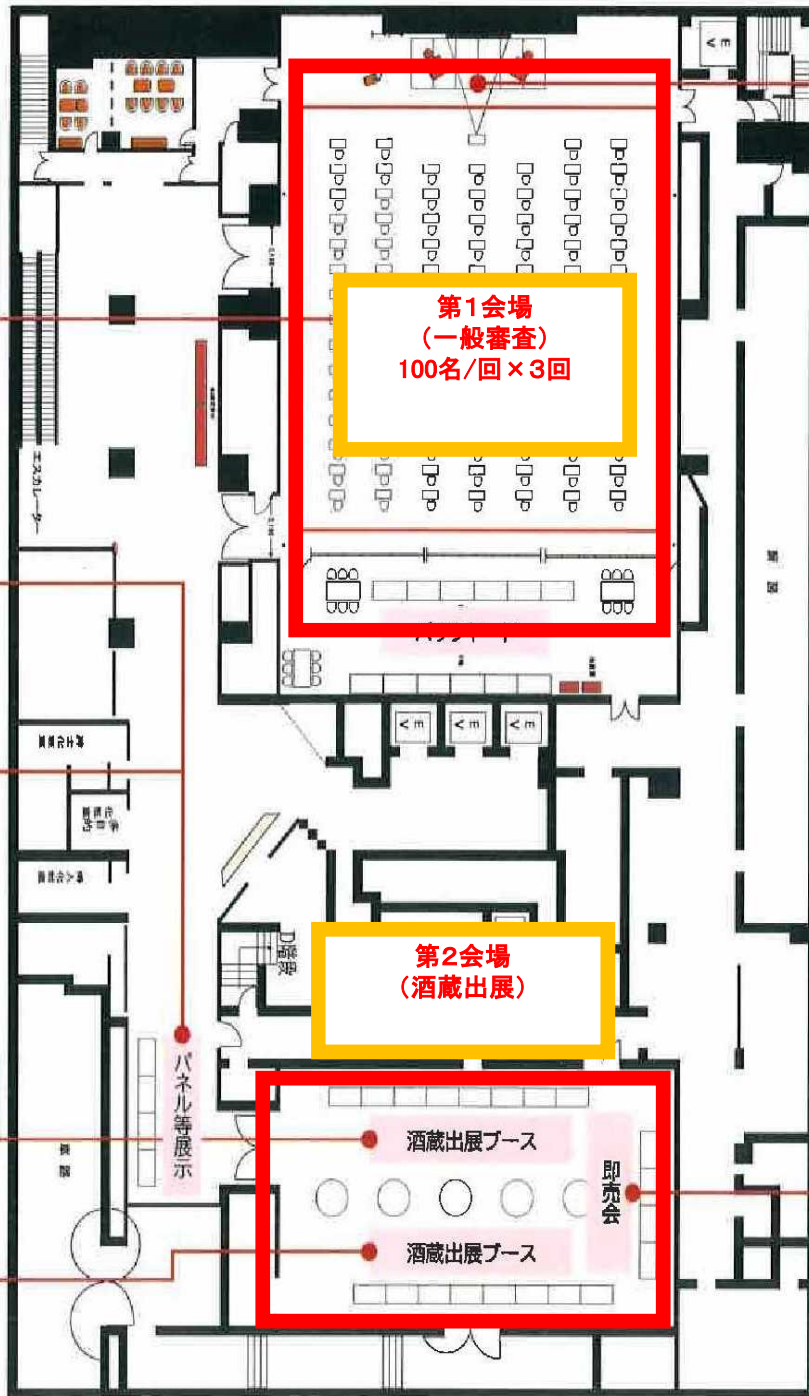
ピアリッジ



ホワイエ



クレスト



ピアリッジ



クレスト

